

我が国における学術研究活動の状況

----- 平成 12 年度学術研究活動に関する調査結果 -----

平成 14 年 3 月

国立情報学研究所

はじめに

国立情報学研究所では、大学等の研究者の研究活動に関するデータベースである「研究者ディレクトリ」を作成するため、「学術研究活動に関する調査」を実施している。この調査は、昭和 36 年以降文部省（現文部科学省）により実施されていたものであるが、平成 4 年度から学術情報センターが引き継ぎ、その後同センターの改組に伴い、平成 12 年度からは国立情報学研究所において引き続き実施しているものである。

平成 12 年度と同調査は、1,478 の学術研究機関、約 23 万人の研究者を対象として実施し、約 14.4 万人の研究者から回答が得られた。

この調査結果は、既に本研究所のオンライン情報検索サービス（NACSIS-IR）により「研究者ディレクトリ」として提供されており、国内の大学等の研究者についての詳細な情報を知ることができる。また、このうちの主要な項目は、大学等の研究活動を総覧する情報提供サービス「研究活動資源ディレクトリ：NACSIS-DiRR」により、広く一般に公開されている。

本報告書は、我が国の学術研究活動を定量的に把握するため、平成 12 年度と同調査結果を集計しとりまとめたものである。こうした報告書としては、すでに、

- ・昭和 52 年度調査（昭和 55 年文部省公表）
- ・平成 5 年度調査（平成 8 年公表：「我が国における学術研究活動の状況－平成 5 年度学術研究活動に関する調査結果」情報管理，39(7)，(1996)）
- ・平成 7 年度調査（平成 9 年公表：「我が国における学術研究活動の状況－平成 7 年度学術研究活動に関する調査結果」情報管理，40(7)，(1997)）
- ・平成 8 年度調査（平成 10 年公表：「我が国における学術研究活動の状況－平成 8 年度学術研究活動に関する調査結果」学術情報センター刊）
- ・平成 9 年度調査（平成 11 年公表：「我が国における学術研究活動の状況－平成 9 年度学術研究活動に関する調査結果」学術情報センター刊）
- ・平成 10 年度調査（平成 12 年公表：「我が国における学術研究活動の状況－平成 10 年度学術研究活動に関する調査結果」学術情報センター刊）
- ・平成 11 年度調査（平成 13 年公表：「我が国における学術研究活動の状況－平成 11 年度学術研究活動に関する調査結果」国立情報学研究所刊）

があり、本報告書は 8 回目のものとなる。本報告書においても、前回と同様、当初文部省が作成した報告書と対照できるような内容、構成としている。

なお、調査結果を詳細に集計した付表については、今年度から、本研究所のホームページでの公開のみとしたので、あわせて参照されたい。

(URL: <http://www.nii.ac.jp/publications/RAS/2000/index.html>)

本報告書が、我が国の学術研究活動全体の動向把握に役立てば幸甚である。

目 次

はじめに

1. 調査結果の概要	1
2. 学術研究者の状況	2
2.1 専門分野別研究者数	2
2.2 機関種別研究者数	5
2.3 年齢	6
2.4 性別	9
2.5 外国氏名	11
3. 学歴	13
3.1 最終出身学校	13
3.2 博士学位取得の状況	15
4. 現在の研究課題	18
5. 海外での研究活動状況	23
5.1 海外研究活動のための渡航状況	23
5.2 海外での国際会議・学会等への出席状況	26
6. 国際的な会議・学会等において使用する外国語の状況	31
6.1 研究会での研究成果の発表に主に用いる外国語	31
6.2 論文執筆に主に用いる外国語	31
7. 所属学会の状況	34
7.1 国内の学会	34
7.2 国外の学会	37
8. 受賞学術賞の状況	40
8.1 国内の受賞	40
8.2 国外の受賞	42

付録	平成 12 年度学術研究活動に関する調査 調査票	45
付録 1	研究者用説明書（新規記入者用）	47
付録 2	個人調査票（調査票 A）	79

奥付

(参考)

付表

表 1	専門分野別・機関種別・職名別研究者数（全体）
表 2	専門分野別・機関種別・職名別研究者数（国立）
表 3	専門分野別・機関種別・職名別研究者数（公立）
表 4	専門分野別・機関種別・職名別研究者数（私立）
表 5	専門分野別・年齢別・性別研究者数（全体）
表 6	専門分野別・年齢別・性別研究者数（国立）
表 7	専門分野別・年齢別・性別研究者数（公立）
表 8	専門分野別・年齢別・性別研究者数（私立）
表 9	専門分野別・最終出身学校の状況
表 10	専門分野別・取得博士学位の状況
表 11	専門分野別・機関種別・博士学位取得者数（全体）
表 12	専門分野別・機関種別・博士学位取得者数（国立）
表 13	専門分野別・機関種別・博士学位取得者数（公立）
表 14	専門分野別・機関種別・博士学位取得者数（私立）
表 15	専門分野別・機関種別・研究課題数（全体）
表 16	専門分野別・機関種別・研究課題数（国立）
表 17	専門分野別・機関種別・研究課題数（公立）
表 18	専門分野別・機関種別・研究課題数（私立）
表 19	専門分野別・研究課題の態様別・研究課題数（全体）
表 20	専門分野別・研究課題の態様別・研究課題数（国立）
表 21	専門分野別・研究課題の態様別・研究課題数（公立）
表 22	専門分野別・研究課題の態様別・研究課題数（私立）
表 23	専門分野別・機関種別・海外渡航経験者数（全体）
表 24	専門分野別・機関種別・海外渡航経験者数（国立）
表 25	専門分野別・機関種別・海外渡航経験者数（公立）
表 26	専門分野別・機関種別・海外渡航経験者数（私立）
表 27	専門分野別・機関種別・海外での国際会議等への出席経験者数（全体）
表 28	専門分野別・機関種別・海外での国際会議等への出席経験者数（国立）
表 29	専門分野別・機関種別・海外での国際会議等への出席経験者数（公立）
表 30	専門分野別・機関種別・海外での国際会議等への出席経験者数（私立）
表 31	専門分野別・経費負担者別・海外での国際会議等への出席経験者数（全体）
表 32	専門分野別・経費負担者別・海外での国際会議等への出席経験者数（国立）
表 33	専門分野別・経費負担者別・海外での国際会議等への出席経験者数（公立）
表 34	専門分野別・経費負担者別・海外での国際会議等への出席経験者数（私立）

表 35	専門分野別・経費負担者別・海外での国際会議等へののべ出席回数（全体）
表 36	専門分野別・経費負担者別・海外での国際会議等へののべ出席回数（国立）
表 37	専門分野別・経費負担者別・海外での国際会議等へののべ出席回数（公立）
表 38	専門分野別・経費負担者別・海外での国際会議等へののべ出席回数（私立）
表 39	専門分野別・研究成果等の発表に使用する外国語
表 40	専門分野別・論文執筆等に使用する外国語
表 41	専門分野別・所属（国内）学会数
表 42	専門分野別・所属（国外）学会数
表 43	専門分野別・機関種別・（国内）受賞経験者数
表 44	専門分野別・機関種別・（国外）受賞経験者数
表 45	機関種別・職名別・性別研究者数
表 46	機関種別・最終出身学校の状況
表 47	機関種別・職名別・博士学位取得者数
表 48	機関種別・職名別・海外渡航経験者数
表 49	機関種別・職名別・海外での国際会議等への出席経験者数
表 50	機関種別・経費負担者別・海外での国際会議等への出席経験者数
表 51	機関種別・所属（国内）学会数
表 52	機関種別・所属（国外）学会数
表 53	機関種別・特定の領域と関連を持つ研究課題数
表 54	年齢別・特定の領域と関連を持つ研究課題数

※ 以上の付表は、国立情報学研究所のホームページにて公開している。

URL: <http://www.nii.ac.jp/publications/RAS/2000/index.html>